

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月9日

上場会社名 SBIインシュアランスグループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7326 URL <https://www.sbiig.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員会長兼社長 (氏名) 乙部 辰良
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 大和田 徹 TEL 03(6229)0881
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	27,908	12.7	3,906	39.5	2,152	51.8
2023年3月期第1四半期	24,768	8.9	2,801	13.5	1,417	6.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,379百万円 (ー%) 2023年3月期第1四半期 △1,478百万円 (ー%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	86.71	ー
2023年3月期第1四半期	57.13	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	193,427	40,973	21.1
2023年3月期	191,036	38,864	20.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 40,859百万円 2023年3月期 38,738百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	ー	0.00	ー	10.00	10.00
2024年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
2024年3月期 (予想)	ー	0.00	ー	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,000	7.2	8,000	26.8	1,370	10.5	55.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	24,820,530株	2023年3月期	24,820,530株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	112株	2023年3月期	112株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	24,820,418株	2023年3月期1Q	24,820,418株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

※ 当社Webサイトに決算情報の補足説明資料を掲載しておりますので、ご参照ください。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 当社グループの経営成績

当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、次のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	対前年同期 増減率 (%)
経常収益	24,768	27,908	12.7
経常利益	2,801	3,906	39.5
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,417	2,152	51.8

経常収益は、保有契約件数が堅調に増加したことが主な要因となり、前年同期に比べ3,140百万円増加し、27,908百万円(前年同期比12.7%増加)となりました。この増収効果により、経常利益は前年同期に比べ1,105百万円増加し、3,906百万円(同39.5%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に比べ734百万円増加し、2,152百万円(同51.8%増加)となりました。

なお、参考情報として、生命保険事業における特別勘定(※)に係る収益を除いた経常収益について、下記に記載しております。

(※) 変額保険や変額個人年金保険は運用実績を直接契約者に還元するため、契約者に帰属する特別勘定として資産・負債及び損益を区分経理します。特別勘定に係る収益と費用は、それぞれ同額を計上するため利益に影響を与えないものの、損益計算書の経常収益及び経常費用に含めて表示します。

<参考情報>

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	対前年同期 増減率 (%)
特別勘定に係る収益を除いた経常収益	23,795	27,683	16.3

② セグメントごとの経営成績

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、生命保険事業における団体信用生命保険の取扱いの順調な増加により、経常利益から控除する契約者配当準備金繰入額の金額的重要性が増していることから、報告セグメント利益のより実態に即した評価・分析を行うため、当第1四半期連結会計期間より、セグメント利益を「経常利益」から「親会社株主に帰属する四半期純利益」に変更しております。これに伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント利益については、変更後のセグメント利益(親会社株主に帰属する四半期純利益)を記載しております。

(単位：百万円)

	経常収益			セグメント利益 (親会社株主に帰属する四半期純利益)		
	第1四半期連結累計期間		増減率 (%)	第1四半期連結累計期間		増減率 (%)
	2023年3月期	2024年3月期		2023年3月期	2024年3月期	
損害保険事業	8,982	9,820	9.3	909	1,432	57.6
生命保険事業	8,001	9,919	24.0	593	753	26.9
少額短期保険事業	7,835	8,219	4.9	66	98	47.8
報告セグメント計	24,819	27,958	12.6	1,569	2,284	45.5
セグメント間消去又は調整	△51	△49	—	△151	△132	—
四半期連結損益計算書計上額	24,768	27,908	12.7	1,417	2,152	51.8

(注) セグメント利益の「セグメント間消去又は調整」は、当社の一般管理費等による損益であります。

(損害保険事業)

SBI損害保険株式会社は、2023年4月より、インターネット専用の海外旅行保険「SBI損保の海外旅行保険」の販売を開始したほか、2023年5月より、全日本空輸株式会社のANAマイレージクラブ会員向けの「ANAの保険」にて、がん保険の引受を開始しました。また、2022年11月にSBIグループに加わった住宅ローン専門金融機関のアルヒ株式会社との協業を2023年4月から開始しており、両社それぞれの強みを活かした新商品の共同開発など、グループシナジー強化のための取り組みを進めております。こうした取り組みの結果、2023年6月末の保有契約件数は1,217千件（前年度末比1.5%増加）となりました。

経常収益は、保有契約件数の堅調な増加などにより、前年同期比9.3%増加の9,820百万円となりました。セグメント利益は、この増収効果などにより、前年同期比57.6%増加の1,432百万円となりました。

(生命保険事業)

SBI生命保険株式会社は、SBI新生銀行グループの株式会社アプラスと生命保険代理店委託契約を締結し、同社のホームページにおいて、保険商品の販売を開始したほか、アルヒ株式会社と協業し、同社が開発中の住宅ローン商品にSBI生命保険株式会社の団体信用生命保険を採用するための準備を進めており、グループシナジーを活用した販路の開拓を推進しました。また、コールセンターでのDX推進により、お客様とのスムーズなやり取りを実現しつつ、オペレーターの教育期間の短縮を図るなど、お客様の更なる利便性の向上と業務の効率化にも取り組みました。こうした取り組みの結果、2023年6月末の保有契約件数（団体信用生命保険の被保険者数を含む）は416千件（前年度末4.9%増加）となりました。

経常収益は、保有契約件数の順調な増加などにより、前年同期比24.0%増加の9,919百万円となりました。セグメント利益は、保険金支払いが前年同期と比べ増加したものの、団体信用生命保険の増収効果などにより、前年同期比26.9%増加の753百万円となりました。

(少額短期保険事業)

SBIプリズム少額短期保険株式会社は、2023年4月より、飼い主様にもしものことがあった場合にペットが継続して飼育されるようペットの譲り渡し費用（飼育費用）を補償する飼育費用補償特約を付帯したペット生活総合補償保険「プリズムペット」の販売を開始しました。また、SBIいきいき少額短期保険株式会社及びSBI日本少額短期保険株式会社は、1つのライセンスで「銀行・証券・保険」すべての分野の金融サービスをワンストップで仲介可能とする金融サービス仲介業の登録を受けた株式会社SBIネオトレード証券を介した保険商品の販売を開始するなど、グループシナジーを活用した販路の開拓を推進しました。こうした取り組みの結果、2023年6月末の保有契約件数は1,007千件（前年度末比0.8%増加）となりました。

経常収益は、保有契約件数の堅調な増加などにより、前年同期比4.9%増加の8,219百万円となりました。セグメント利益は、この増収効果などにより、前年同期比47.8%増加の98百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、193,427百万円（前年度末比2,391百万円増加）となりました。主な勘定残高は、有価証券133,264百万円（同8,309百万円増加）、現金及び預貯金29,625百万円（同3,480百万円減少）であります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、152,453百万円（同281百万円増加）となりました。主な勘定残高は、保険契約準備金137,753百万円（同823百万円増加）であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、剰余金の配当により248百万円減少しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により2,152百万円増加したことや、その他有価証券評価差額金が216百万円増加したことなどにより、40,973百万円（同2,109百万円増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの第1四半期（4月～6月）の経営成績は、自然災害が少ないことなどから、利益が大きくなる傾向があり、当第1四半期連結累計期間においても例年どおりの傾向となりました。通期の連結業績予想につきましては、第2四半期以降の自然災害等による連結業績への影響を概ね当初見込みどおりに推移するものと予想しており、2023年5月11日公表の2023年3月期決算短信に記載いたしました予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
現金及び預貯金	33,106	29,625
買入金銭債権	995	1,949
金銭の信託	610	224
有価証券	124,955	133,264
貸付金	186	170
有形固定資産	858	857
建物	421	422
リース資産	1	1
その他の有形固定資産	435	433
無形固定資産	8,284	8,040
ソフトウェア	4,474	4,299
のれん	3,131	3,080
その他の無形固定資産	678	660
代理店貸	116	63
再保険貸	6,993	6,386
その他資産	13,781	11,908
繰延税金資産	449	237
支払承諾見返	700	700
貸倒引当金	△1	△1
資産の部合計	191,036	193,427
負債の部		
保険契約準備金	136,929	137,753
支払備金	21,868	21,746
責任準備金	110,987	111,144
契約者配当準備金	4,073	4,862
代理店借	467	323
再保険借	5,561	6,286
その他負債	7,317	6,166
退職給付に係る負債	21	20
価格変動準備金	967	998
繰延税金負債	207	205
支払承諾	700	700
負債の部合計	152,172	152,453
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,375	8,375
資本剰余金	32,061	32,061
利益剰余金	4,798	6,702
自己株式	△0	△0
株主資本合計	45,234	47,138
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,495	△6,278
その他の包括利益累計額合計	△6,495	△6,278
新株予約権	21	—
非支配株主持分	103	114
純資産の部合計	38,864	40,973
負債及び純資産の部合計	191,036	193,427

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
経常収益	24,768	27,908
損害保険事業	8,950	9,786
保険引受収益	8,639	9,333
正味収入保険料	8,635	9,043
積立保険料等運用益	4	5
支払備金戻入額	—	219
責任準備金戻入額	—	64
資産運用収益	305	450
その他経常収益	4	2
生命保険事業	7,997	9,915
保険料等収入	5,541	7,395
保険料	4,215	5,420
再保険収入	1,326	1,974
資産運用収益	1,566	2,504
利息及び配当金等収入	636	292
有価証券売却益	790	6
有価証券償還益	1	—
為替差益	135	6
その他運用収益	3	0
特別勘定資産運用益	—	2,199
その他経常収益	889	15
少額短期保険事業	7,820	8,206
保険料等収入	7,719	8,122
資産運用収益	0	0
その他経常収益	101	84
経常費用	21,966	24,001
損害保険事業	7,869	8,136
保険引受費用	5,261	5,311
正味支払保険金	4,640	5,333
損害調査費	1,010	1,003
諸手数料及び集金費	△1,003	△1,025
支払備金繰入額	344	—
責任準備金繰入額	268	—
その他保険引受費用	0	0
資産運用費用	286	396
営業費及び一般管理費	2,321	2,427
その他経常費用	0	1

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
生命保険事業	6,280	7,668
保険金等支払金	4,027	5,850
保険金	1,060	1,511
年金	154	242
給付金	336	319
解約返戻金	564	815
その他返戻金	371	328
再保険料	1,538	2,632
責任準備金等繰入額	—	64
支払備金繰入額	—	64
資産運用費用	966	274
支払利息	0	0
有価証券売却損	—	0
有価証券償還損	4	—
金融派生商品費用	106	207
その他運用費用	61	66
特別勘定資産運用損	793	—
事業費	1,146	1,293
その他経常費用	139	185
少額短期保険事業	7,668	8,051
保険金等支払金	4,920	5,099
責任準備金等繰入額	103	267
事業費	2,630	2,675
その他経常費用	14	9
その他	149	145
経常利益	2,801	3,906
特別利益	—	21
新株予約権戻入益	—	21
特別損失	31	30
固定資産等処分損	0	0
価格変動準備金繰入額	31	30
契約者配当準備金繰入額	1,015	1,228
税金等調整前四半期純利益	1,755	2,669
法人税及び住民税等	289	300
法人税等調整額	41	206
法人税等合計	330	506
四半期純利益	1,424	2,163
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,417	2,152

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	1,424	2,163
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,903	216
その他の包括利益合計	△2,903	216
四半期包括利益	△1,478	2,379
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,481	2,368
非支配株主に係る四半期包括利益	2	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	損害保険 事業	生命保険 事業	少額短期 保険事業	計		
経常収益(注) 1						
外部顧客への経常収益	8,950	7,997	7,820	24,768	—	24,768
セグメント間の内部経 常収益又は振替高	32	3	15	51	△51	—
計	8,982	8,001	7,835	24,819	△51	24,768
セグメント利益(注) 3	909	593	66	1,569	△151	1,417

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. セグメント利益の調整額△151百万円は、当社の一般管理費等による損益であります。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の親会社株主に帰属する四半期純利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	損害保険 事業	生命保険 事業	少額短期 保険事業	計		
経常収益(注) 1						
外部顧客への経常収益	9,786	9,915	8,206	27,908	—	27,908
セグメント間の内部経 常収益又は振替高	33	3	12	49	△49	—
計	9,820	9,919	8,219	27,958	△49	27,908
セグメント利益(注) 3	1,432	753	98	2,284	△132	2,152

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. セグメント利益の調整額△132百万円は、当社の一般管理費等による損益であります。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の親会社株主に帰属する四半期純利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

生命保険事業における団体信用生命保険の取扱いの順調な増加により、経常利益から控除する契約者配当準備金繰入額の金額的重要性が増していることから、報告セグメント利益のより実態に即した評価・分析を行うため、当第1四半期連結会計期間より、セグメント利益を「経常利益」から「親会社株主に帰属する四半期純利益」に変更しております。これに伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント利益については、変更後のセグメント利益を記載しております。